

第14次A地点調査の概要

どこを（調査場所）



赤線は平成23(2011)年3月8日に国指定された範囲

いつ（調査期間）

平成6(1994)年11月21日～
平成7(1995)年3月24日

だれが（調査した人）

赤坂遺跡調査団

調査概要

所在地 神奈川県三浦市初声町三戸字ハタ246番5、260番3
調査面積 495m²
調査原因 宅地造成事業に伴う調査
主な遺構 住居址9軒 溝状遺構4条 土壇1基
主な遺物 久ヶ原期土器片・ガラス小玉2点・太形蛤刃石斧1点
石鏃1点
特記事項 住居址9軒は、いずれも弥生後期久ヶ原期に位置付けることができる。溝状遺構4条は長短、幅の面でかなりのバリエーションを認め一概に溝と呼称することにまようものがある。(参考文献：『赤坂遺跡第14次(A・B地点)調査概報・1995年6月』)



弥生時代後期久ヶ原期の土器出土状況写真。(所蔵：三浦市教育委員会)



弥生時代の石器出土状況写真。(所蔵：三浦市教育委員会)

第14次A地点調査の遺跡全景写真。弥生時代後期久ヶ原期の竪穴住居址9軒が重なりあって発見された。(所蔵：三浦市教育委員会)